

私たちが見た、
川柳：「格差社会」
風景：「気になる街のディテール」

- ◆意欲だけ 活かす場のない 格差社会
- ◆格差とは ドンペリ飲んで 考えた
- ◆働けど 働けども この収入
- ◆ヒルズ族 なって女性に モテたいな



Photo：跡部

- ◆車には 社長がして 俺はD
- ◆1円も なくては出ない 領収書
- ◆いつからか 発泡酒とは ビールです
- ◆ハンバーガー ここで買ったら あら高い
- ◆おつかれさん 帰るところは ネットカフェ
- ◆アルマーニ うちのブランド ユニクロだ
- ◆働けど 給料は減り 髪も減る

福山市 鞆の浦 妙蓮寺
何かわからないが切妻と入母屋の事例。下屋も付いています
Photo：大石



- ◆刑務所も 冷暖房 格差どこ？
- ◆私にも 生活保護を 介護士よ

- ◆お金の差 比較するのは 身分の差
- ◆物価高 涙涙の 偽造かな
- ◆弁当は ババと息子で 格差あり



岡山市 安住院多宝塔解体修理
屋根の垂木が自然木をそのまま使い昔の宮大工の見事な仕事です
Photo：大石



ONEDAY EXERCISE



第十四回ワンデーエクササイズズの報告

平成一九年十一月九日（土曜日・午前一〇時三〇分〜午後六時〇〇分）、岡山市中央公民館にて、参加八校十四チーム（学生百二十八名参加）の作品を展示・公開審査をしました。
審査委員長に建築家の西沢大良氏を招き、学生の作品のプレゼンテーションにたいして、ヒヤリングしながら公開審査をしていただきました。例年は会場で作品を完成させて審査をしていましたが、今回は完成した作品を展示し審査しました。審査員長や岡山建築クラブの会員もヒヤリングを通して学生とのコミュニケーションを計り、交流を深める機会としました。お互い良い刺激となったと思われます。
テーマは「岡山市中心市街地居住空間の提案を求める」とし、「岡ビル」の敷地を仮定し、提案を求めました。コンパクトシティをめざして、中心市街地での持続可能な居住空間の将来像がイメージできる特徴のある作品が発表されました。学生の熱意が作品にあらわれた力作ぞろいでした。審査結果は以下の通りです。

- 最優秀賞 中国デザイン専門学校Aチーム
- 優秀賞 岡山理科大学専門学校 RISEN Bチーム
- 優秀賞 中国デザイン専門学校Bチーム
- 特別賞 岡山県立大学Aチーム
- 特別賞 岡山科学技術専門学校Aチーム
- 特別賞 岡山科学技術専門学校Bチーム
- 建築学会賞 岡山理科大学専門学校 RISEN Aチーム
- 学生賞 川崎医療福祉大学Bチーム

（事業委員長 大石雅弘）



Photo：光畑

- ◆健康な 体を作り 冬にいる



Photo：宮脇